



「一歩前に」



令和4年1月11日（火）
文責 校長 田尻 透

●新年明けましておめでとうございます。いよいよ令和4年がスタートしました。皆様、どのような年末年始をお過ごしだったでしょうか？中学校では、今年も生徒のために、できることを最大限やっていこうと全職員で決意を新たにしているところです。今年も、稜南中学校へのご支援、ご協力よろしくお願い申し上げます。

3学期始業式の式辞を紹介します（抜粋）

～ 前略 ～

●それでは、今日は、「自分の盾（たて）を持つ」について、お話しします。「自分の盾を持つ」とはどういうことでしょうか？
●新年明けて、皆さんには、「成績を上げたい」、「試合で勝ちたい」など、それぞれ今年の目標を立てた、あるいは今後立てると思います。目標を達成するためには、自分にとっての痛み、不自由、犠牲を伴います。その痛みが、SNS、テレビ、ゲームの使用制限だったりします。
●しかし、その痛み、不自由、犠牲こそが「克己」、すなわち自分自身に打ち克つことであり、自分の心の成長につながり、目標を達成する唯一の方法なのだと思います。
●自分のやりたいことは我慢せず、目標を達成しようと甘い考えは持っていないと思いますが、中途半端な痛み、不自由、犠牲は、中途半端な目標達成にしか結びつきません。
●話題を少し変えますが、私は大晦日の日に家族で紅白歌合戦を見ていました。年々、出場歌手、グループの名前や曲が分からず、何となく聴いていたところ、「ケツメイシ」というグループが「ライフイズビューティフル」という歌を歌っていました。
●その歌詞の中に「君が乗り越えた壁は、いつか君を守る盾となって、君をそばでいつまでも支えるだろう」というフレーズがありました。私は、この曲も歌詞もこれまで全く知りませんでしたが、この歌詞を見ていたく共感するところがありました。
●乗り越えた壁の向こう側に行ったら、その壁が自信となって自分を守る盾になってくれると考えると、頑張り甲斐がありそうな気がしてきませんか？皆さんもその壁の向こう側に行ってみたくはないですか？
●私は、この歌詞を一目見て、聴いて、改めて言葉の持つ力の大きさを感じました。もっと若いときに出合いたい言葉だったなあと思ったところです。

「君が乗り越えた壁は、いつか君を守る盾となって、君をそばでいつまでも支えるだろう」
皆さんも時間のある時にこの言葉の意味をじっくり考えてください。



●まずは小さなことからで結構です。今自分は何を為すべきなのか。自分の頭で考え、「一歩前に」動くことが大切です。継続して少しづつ成果が出始めたとき、それまでの努力が「自分を守る盾」となってくれます。そして、自分を更なる高みへと連れて行ってくれます。

●目標実現に向けて、思いを強く持ち、何らかの具体的な行動を起こす、新たな努力をはじめる、結果として「自分の盾を持つ」。そんな君たちに期待して、新年度へのゼロ学期、3学期始業式の話とします。

新生徒会役員が決定しました

●12月2日（木）に立会演説会及び投開票が行われ、新しい生徒会役員が決定しました。以下にお知らせします（敬称略）。

- ☆ 生徒会長 尾上 佳穂（2-2）
- ☆ 副会長 山内寅ノ介（2-1）、宮崎 芙美（1-1）
- ☆ 書記 若松凜太朗（1-1）、大塚 由依（2-2）



●立会演説会では、13名の生徒がそれぞれの公約をわかりやすく画面越しに全校生徒に熱く訴えていました。それぞれの候補者の「稜南中をもっと良い学校にしたい」との思いが私たちに伝わってきました。「来年も稜南中は大丈夫だ」との思いを新たにしたところです。

●今月13日（木）には、各常任委員会の委員長、副委員長が決定し、本格的な活動が始まります。また、ご紹介したいと思います。

12月もたくさんの行事がありました

●12月には、生徒会改選に始まり、熊本県学力・学習状況調査、おやじの会の皆様による読み聞かせ、修学旅行、第2回学校運営協議会、校内駅伝大会その他、たくさんの行事がありました。
●県内のすべての1、2年生が受考した熊本県学力・学習状況調査結果については、1月末に結果が出ますが、2月5日（土）の授業参観までには十分な分析ができていませんので、別の機会にご紹介します。ご了承ください。

受験（検）直前です

●例年よりも1週間から10日早まった本年度の受験ですが、既に私立専願、奨学等の願書を発送し、公立高校の前期選抜についても発送の準備を進めているところです。先月末からは、昼休み、放課後等に面接、小論文対策の練習も行われており、緊張感も高まっています。
●受験は、誰もが経験する人生最初の重要な選択です。受験に対する意識を早く持つことは大事なことだと考えています。学校では受験カレンダーを広用紙に印刷して職員室に貼っていますが、1、2年生の廊下等の壁面にも貼っていますので、授業参観の折にでもご覧ください。